

プロコンポンプのトラブルシューティング



モータ結線やポンプの配管作業をする際は、必ずモータ電源をオフにしてから実施してください。

問題	原因	解決方法
ポンプ運転時、吐出流量が能力以下	異物等による吸込み側の目詰まり	・吸込管路の清掃を実施 (吸込みフィルタがある場合は、それも清掃実施のこと) (フィルターから細かな屑がポンプに入り込まないよう注意)
	ポンプが逆方向に回転	・再度配線し直し、モータの回転方向を変更
	モータ回転数の低下	・モータの結線銘板を参照の上、配線方法、電圧、周波数が適切か確認
	ポンプに入り込んだ異物や研磨成分によるポンプ内部の摩耗	・修理（弊社にポンプを返送） ・再発防止のため、吸込管路へのフィルタ取り付け
	リリーフバルブの調整が不正確	・弊社に相談
液漏れする	メカニカルシール若しくはOリングの破損	・修理（弊社にポンプを返送）
	リリーフバルブのキャップの緩み	・リリーフバルブのキャップを締結 (P15の締め付けトルクを参照)
	リリーフバルブのキャップのOリング、若しくはパッキンの破損	・修理（弊社にポンプ返送し、Oリングまたはパッキングを交換）
	吸込口または吐出口の取付け具の緩み、シール材の不適切な使用	シール材を使用し、取付け具を再設置 (シール材のポンプ内部への混入注意)
異音がする	異物等による吸込み側の目詰まり	・吸込管路の清掃を実施 (吸込みフィルタがある場合は、合わせて清掃実施のこと) (フィルタから細かな屑がポンプに入り込まないよう注意)
	リリーフバルブの六角袋ナットの緩み	リリーフバルブの六角袋ナットの締結
	六角袋ナットのOリングまたはガスケットの不具合	・六角袋ナットのOリングまたはガスケットを交換 (リリーフバルブの圧力調整は不可) ・修理（弊社にポンプを返送）
	軸継手、取付けボルト、またはVバンドクランプの緩み	・緩くなった構成部品の位置を正しく合わせて締結 (実施前に、必ず電源をオフにする)
	ポンプ、モータ接続不良	ポンプをモータから取り外し、ポンプとモータが正しい位置に合うように締結（実施前に、必ず電源をオフにする）
モータのブレーカーが作動する モータの回転が重い	ポンプ、モータ接続不良	ポンプをモータから取り外し、ポンプとモータが正しい位置に合うように締結（実施前に、必ず電源をオフにする）
	ポンプ中の石灰や鉱物等の沈着物によるポンプ内部の閉鎖	・修理（弊社にポンプを返送）
	モータ不良の疑い	・弊社に相談
	モータの配線の太さが電圧に合っていない可能性あり	・モータ付属の配線図と実際の配線が同じか確認